

秘

平成30年度 滋賀県ひとり親家庭等生活実態調査票 【ひとり暮らし寡婦用】

調査対象者

- 母子家庭
- 父子家庭
- ひとり暮らし寡婦
40歳以上65歳未満の配偶者のいない女性で、現にひとり暮らしの方
ただし、未婚で子どもがおられない方を除きます

*この調査は、総務大臣に届出をして実施するもので、統計以外の目的に使用することはありません。

*この調査票は、市町の協力を得て、対象と思われるご家庭を住民基本台帳などから無作為に抽出し、各市町の個人情報保護条例等を踏まえて紹介いただいたご家庭にお送りいたしました。

調査にご協力をお願いする皆様へ

皆様には、日頃より県政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、滋賀県では、母子家庭、父子家庭およびひとり暮らしの寡婦の皆様がより安心して生活や子育てができるよう、皆様が、日々の生活の中で苦勞されていることや悩んでおられることなどについておたずねし、今後の福祉の向上を図るための基礎資料を作成することを目的として調査を行っています。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、回答内容については、固く秘密を守り、目的以外には一切利用しませんので、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようよろしくお願い致します。

平成30年9月

滋賀県

ご記入にあたって

1. 調査へのご協力をお願いするにあたり、対象世帯に該当すると思われる方を無作為に抽出しました。万一、調査対象家庭(者)に該当されない方に調査票をお送りしている場合には、調査票に回答しないで、破棄していただきますようお願いいたします。
2. 記入は、できるだけ黒の鉛筆かボールペンでお願いします。
3. 回答にあたっては、質問文を最後までお読みください。
4. 回答は、質問ごとに用意した答の中から、当てはまる番号に○印をつけ、□の中には当てはまる数字を記入してください。
5. 回答にあたっては、平成30年9月1日現在で記入してください。
6. この調査票の記入が終わりましたら、同封しました返信用封筒に入れ、**9月30日(日)までに**、郵便ポストへ投函してください。
7. ご不明な点がありましたら、次のところまでお問い合わせください。

滋賀県健康医療福祉部子ども・青少年局

電話 077-528-3554

FAX 077-528-4854

【あなたご自身のことについておたずねします】

質問1 あなたの住んでいる市町はどこですか。

- | | | | | | | |
|---------|---------|---------|----------|----------|---------|--------|
| 1. 大津市 | 2. 彦根市 | 3. 長浜市 | 4. 近江八幡市 | 5. 草津市 | 6. 守山市 | 7. 栗東市 |
| 8. 甲賀市 | 9. 野洲市 | 10. 湖南市 | 11. 高島市 | 12. 東近江市 | 13. 米原市 | |
| 14. 日野町 | 15. 竜王町 | 16. 愛荘町 | 17. 豊郷町 | 18. 甲良町 | 19. 多賀町 | |

質問2 あなたの生年月を記入してください。

1. 昭和	<input type="text"/>	年	<input type="text"/>	月	生
2. 平成	<input type="text"/>	年	<input type="text"/>	月	生

【世帯の状況についておたずねします】

質問3 あなたの配偶者がいなくなった時期を記入してください。

1. 昭和	<input type="text"/>	年	<input type="text"/>	月
2. 平成	<input type="text"/>	年	<input type="text"/>	月

質問4 配偶者がいなくなった理由について、あてはまるもの1つに○をつけてください。

(※理由が複数ある場合は、直近のもの。例：遺棄の後に離婚が成立した場合は「離婚」を選択)

- | | | | |
|---------------|-------------|---------------|--------------------------------|
| 1. 死別 | 2. 離婚（協議） | 3. 離婚（調停・裁判等） | 4. 遺棄・行方不明 |
| 5. DV（暴力・脅迫等） | 6. あなたが家を出た | 7. 未婚の母 | 8. その他（ <input type="text"/> ） |

質問5 あなたがひとり暮らしになった時期を記入してください。

1. 昭和	<input type="text"/>	年	<input type="text"/>	月
2. 平成	<input type="text"/>	年	<input type="text"/>	月

質問6 あなたがひとり暮らしになった理由について、あてはまるもの1つに○をつけてください。

(※理由が複数ある場合は、直近のもの。例：配偶者との離婚後に子どもと別居した場合は「4」を選択)

- | | | | |
|--------------------------------|-----------|-----------|-----------|
| 1. 配偶者が死亡 | 2. 配偶者と離婚 | 3. 子どもと死別 | 4. 子どもと別居 |
| 5. その他（ <input type="text"/> ） | | | |

質問7 別居している子ども（既婚の子を含む）の数について、あてはまるもの1つに○をつけてください。

- | | | | |
|-------|-------|---------|-----------|
| 1. 1人 | 2. 2人 | 3. 3人以上 | 4. 子どもがない |
|-------|-------|---------|-----------|

質問8 別居している子どもとの今後の同居について、あてはまるもの1つに○をつけてください。

- | |
|------------------------|
| 1. 同居したいがやむを得ない事情でできない |
| 2. 将来は同居の予定 |
| 3. 今後も一人で暮らしたい |
| 4. わからない |

【住居の状況についておたずねします】

質問9 あなたの住居の状況について、あてはまるもの1つに○をつけてください。

- | | | | |
|------------------------|-------------|----------------|------------|
| 1. あなたの持家 | 2. 別れた夫の持家 | 3. あなたの実家 | 4. 別れた夫の実家 |
| 5. 他人の家に間借 | 6. その他の親族の家 | 7. 県営・市町営住宅 | |
| 8. 雇用促進住宅、公社・公団住宅（UR等） | 9. 社宅・官舎 | 10. 民間の借家・アパート | |

質問10 あなたの住居について困っていることがあれば、あてはまるもの1つに○をつけてください（「その他」を選んだ場合、その内容を（ ）に記入してください）。

- | |
|--|
| 1. 家賃やローンが高い |
| 2. 狭い |
| 3. 古い |
| 4. 周囲の環境がよくない |
| 5. 立ち退きを迫られている |
| 6. 職場まで遠い |
| 7. その他（ ） |
| 8. 特にない |

質問11 賃貸物件に入居されている方（質問9で7～10を選んだ方）のみお答えください。

賃貸物件を探すときに困ったことについて、あてはまるものを2つまで選んで○をつけてください（「その他」を選んだ場合、その内容を（ ）に記入してください）。

- | |
|--|
| 1. 特になかった |
| 2. 希望する場所に物件が見つからなかった |
| 3. 保証金（敷金等）などの一時金が確保できなかった |
| 4. 連帯保証人が見つからなかった |
| 5. 入居可能な賃貸物件の情報が不足していた |
| 6. 県営・市町営住宅になかなか入れなかった |
| 7. 一人暮らしであることを理由に断られた |
| 8. その他（ ） |

【仕事と収入についておたずねします】

質問 12 あなたの主な仕事にあてはまるもの1つに○をつけてください。

(分類に迷う場合は、10～11 ページの別表をご覧ください。)

1. 専門的・技術的職業従事者 (例：看護師、保育士、栄養士、教員、技術者、司書等)
2. 管理的職業従事者 (例：会社・官庁などの管理職等)
3. 事務従事者 (例：会社・官庁などの事務員等)
4. 販売従事者 (例：店主、店員、セールス、保険外交員等)
5. 農林漁業従事者
6. 保安職業従事者 (例：警察官、消防員、ガードマン等)
7. 生産工程従事者 (例：機械製造、機器修理、食品製造等)
8. 輸送・機械運転従事者 (例：運転手、車掌、甲板員等)
9. 建設・採掘従事者 (例：とび職、大工、電気工事従事者等)
10. 運搬・清掃・包装等従事者 (例：郵便配達員、清掃員、学校用務員等)
11. サービス職業従事者 (例：ホームヘルパー、看護助手、理美容師、調理人、飲食店員等)
12. その他の就業者 [12-1. 在宅就業者 12-2. 個人事業主 12-3. その他 ()]
13. 無職 (→「無職」に○をつけた方は、次ページの質問16へ)

質問 13 あなたの現在の就労形態について、あてはまるもの1つに○をつけてください(「その他」を選んだ場合、その内容を () に記入してください)。

1. 自営業 (他人を雇用) 2. 自営業 (他人を雇用せず) 3. 内職 4. 家業の手伝い
5. 正社員 6. 正社員以外のフルタイム社員 (契約社員・嘱託社員)
7. パート・アルバイト 8. 派遣社員 9. その他 ()

質問 14 あなたが現在の仕事についたのは、配偶者がいなくなる前ですか後ですか。

1. まえ (→次ページの質問15へ)
2. あと (→補問1・2・3へ)

補問 1 あなたが現在の仕事につく前の雇用形態について、あてはまるもの1つに○をつけてください(「その他」を選んだ場合、その内容を () に記入してください)。

1. 自営業 (他人を雇用) 2. 自営業 (他人を雇用せず) 3. 内職 4. 家業の手伝い
5. 正社員 6. 正社員以外のフルタイム社員 (契約社員・嘱託社員)
7. パート・アルバイト 8. 派遣社員 9. その他 () 10. 無職

補問 2 現在の仕事を見つけた方法について、あてはまるもの1つに○をつけてください(「その他」を選んだ場合、その内容を () に記入してください)。

1. 親や兄弟、親戚の紹介 2. 知人の紹介
3. 公共職業安定所 (ハローワーク) の紹介
4. 広告や情報誌等により自分で見つけた
5. 母子家庭等就業・自立支援センターの紹介
6. その他 ()

補問3 求職活動上の問題について、あてはまるものを2つまで選んで○をつけてください。

- | | |
|-------------------|--------------------|
| 1. 相談先がわからなかった | 2. 気軽な相談先などがなかった |
| 3. 求職中の育児の支援がなかった | 4. 適職がわからなかった |
| 5. 求人自体が少なかった | 6. 年齢制限があった |
| 7. 資格・技能が合わなかった | 8. 就業時間が合わなかった |
| 9. 職業経験が少なかった | 10. 寡婦であることを問題にされた |
| 11. 特に問題はなかった | |

質問15 あなたの持っている各種資格等の有無について、あてはまるものに○をつけてください。

- | | |
|------|------|
| 1. 有 | 2. 無 |
|------|------|

資格等がある場合のみ、あてはまるものに○をつけてください。

- | |
|----------------|
| 現在有している資格等が |
| 1. 直接仕事に役立っている |
| 2. 仕事に役立っていない |

質問16 現在、無職の方におたずねします。

就職したいと考えていますか。あてはまるものに○をつけてください。

- | |
|--------------|
| 1. 就職したい |
| 2. 就職は考えていない |

補問 就職していない（就業できない）理由のうち、最もあてはまるもの1つに○をつけてください（「その他」を選んだ場合、その内容を（ ）に記入してください）。

- | | |
|-------------------|---------------------|
| 1. 収入面で条件の合う仕事がない | 2. 時間について条件の合う仕事がない |
| 3. 年齢的に条件の合う仕事がない | 4. 病気（病弱）やけがで働けない |
| 5. 働かなくても経済的に困らない | 6. その他（ ） |

質問17 あなたがお持ちの資格等について、下記の中から3つまで番号で記入してください。

（「その他」を選んだ場合、その内容を（ ）に記入してください）。

--	--	--

- | | | | | |
|-----------------|------------|------------|-----------|---------|
| 1. 簿記 | 2. ホームヘルパー | 3. 教員 | 4. 看護師 | 5. 准看護師 |
| 6. 調理師 | 7. 理・美容師 | 8. パソコン | 9. 外国語 | 10. 栄養士 |
| 11. 介護福祉士 | 12. 保育士 | 13. 理学療法士 | 14. 作業療法士 | |
| 15. 大型・第二種自動車免許 | 16. 医療事務 | 17. 行政書士 | | |
| 18. その他（ ） | | 19. 持っていない | | |

質問 18 あなたが今後に取得したい資格等があれば、3つまで選んで番号で記入してください（「その他」を選んだ場合、その内容を（ ）に記入してください）。

--	--	--	--

- | | | | | |
|-----------------|------------|-----------|-----------|----------|
| 1. 簿記 | 2. ホームヘルパー | 3. 教員 | 4. 看護師 | 5. 准看護師 |
| 6. 調理師 | 7. 理・美容師 | 8. パソコン | 9. 外国語 | 10. 栄養士 |
| 11. 介護福祉士 | 12. 保育士 | 13. 理学療法士 | 14. 作業療法士 | |
| 15. 大型・第二種自動車免許 | 16. 医療事務 | 17. 行政書士 | | |
| 18. その他（ | | | | 19. 特にない |

質問 19 あなたの家計の収入について、主なもの2つを選んで番号で記入してください（「その他」を選んだ場合、その内容を（ ）に記入してください）。

最も主な収入	次に主な収入

- | |
|-----------------|
| 1. あなたの勤労収入 |
| 2. 別居の子どもからの仕送り |
| 3. 他の親族からの援助 |
| 4. 年金収入 |
| 5. 生活保護 |
| 6. 財産収入 |
| 7. その他（ |

質問 20 平成29年のあなたの年間就労収入および年間総収入の金額について、記入してください。
 （※ 年間総収入には、全ての収入を含んでください。くわしい金額が分からない場合は、おおむねの金額で記入してください。）

		金 額				
あなたの年間就労収入 （給料・ボーナス等の合計。税控除前の額。 源泉徴収票や給与明細等を参照してください。）	約	<table border="1" style="margin: auto;"> <tr> <td style="width: 25%; height: 30px;"></td> <td style="width: 25%;"></td> <td style="width: 25%;"></td> <td style="width: 25%;"></td> </tr> </table> 万円				
あなたの年間総収入 （給料・ボーナスの他、年金、仕送り、生活保護費、 財産収入等を含む）	約	<table border="1" style="margin: auto;"> <tr> <td style="width: 25%; height: 30px;"></td> <td style="width: 25%;"></td> <td style="width: 25%;"></td> <td style="width: 25%;"></td> </tr> </table> 万円				

質問 21 あなたが家計の中で負担に感じる費用について、あてはまる主なものを3つまで選んで○をしてください（「その他」を選んだ場合、その内容を（ ）に記入してください）。

- | | | | | |
|------------|-----------|---------|----------------|--------|
| 1. 食費 | 2. 住宅費 | 3. 光熱水費 | 4. 衣料費 | 5. 教育費 |
| 6. 医療費 | 7. 教養・娯楽費 | 8. 交際費 | 9. 通信費（携帯電話など） | |
| 10. 借金・ローン | 11. その他（ | | | |
| 12. 特にない | | | | |

質問 22 あなたの暮らし向きについて、どう感じていますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

1. たいへん苦しい
2. 苦しい
3. ふつう
4. 多少ゆとりがある
5. とてもゆとりがある

【家事や健康のことについておたずねします】

質問 23 あなたの健康状態について、あてはまるもの1つに○をつけてください。

1. 健康である
2. ふつう
3. 病気がちである

質問 24 もしあなたが病気になったら、だれがあなたの世話をしてくれますか、主にあてはまるもの1つに○をつけてください（「その他」を選んだ場合、その内容を（ ）に記入してください）。

1. あなたの子
2. あなたの親族
3. 近所の人
4. 知人・友人
5. 家庭生活支援員(日常生活支援)
6. ホームヘルパー
7. 家政婦
8. その他（ ）

質問 25 あなたの健康保険（医療保険）の加入の状況について、あてはまるもの1つに○をつけてください。

1. 市町の国民健康保険に加入している
2. 被用者保険（協会けんぽ、組合健保、共済組合等）に加入している（本人）
3. その他の社会保険（扶養家族）
4. 加入していない

質問 26 前月（8月）にかかった医療費（病院等への支払）について、あてはまるもの1つに○をつけてください。

1. 0円
2. 1円～2,000円未満
3. 2,000円～5,000円未満
4. 5,000円～10,000円未満
5. 10,000円～20,000円未満
6. 20,000円～30,000円未満
7. 30,000円以上

【公的制度についておたずねします】

質問 27 あなたは下記の公的制度を利用したことがありますか、(ア) から (ト) のすべてについて、その利用状況であてはまるもの 1 つに○をつけてください。

		1. 利用しているまたは利用したことがある		3. 知っているが利用したことはない	4. 聞いたことはあるが内容は知らない	5. 制度を知らない
			2. 満足している			
相談・情報提供	(ア) 市町福祉関係窓口	1	2	3	4	5
	(イ) 福祉事務所	1	2	3	4	5
	(ウ) 民生委員児童委員	1	2	3	4	5
	(エ) 母子・父子自立支援員	1	2	3	4	5
就労支援	(オ) 公共職業安定所 (ハローワーク)	1	2	3	4	5
	(カ) 母子家庭等就業・自立支援センター※1	1	2	3	4	5
子育て・生活支援	(キ) 婦人相談所 (女性相談センター)	1	2	3	4	5
	(ク) 家庭生活支援員の派遣 (日常生活支援) ※2	1	2	3	4	5
	(ケ) 養育費相談支援センター	1	2	3	4	5
	(コ) 弁護士無料法律相談 (養育費等)	1	2	3	4	5
	(タ) ひとり親家庭福祉推進員	1	2	3	4	5
経済的支援	(チ) 生活福祉資金 (社会福祉協議会)	1	2	3	4	5
	(ツ) 医療費助成 (福祉医療制度(マル福))	1	2	3	4	5
	(テ) 年金 (遺族年金・障害年金)	1	2	3	4	5
	(ト) 母子福祉援護資金 (小口資金)	1	2	3	4	5

※1 母子家庭等就業・自立支援センター

=就業相談から就業支援講習会の実施、就業情報の提供等、一貫した就業支援サービスの提供や養育費の相談など生活支援サービスを提供する事業。

※2 家庭生活支援員 (ホームヘルパー等) の派遣 (日常生活支援事業)

=ひとり親家庭において、病気や技能習得のための通学等の理由により、一時的に生活援助や保育サービスが必要な場合、家庭生活支援員を派遣し、家事や子どもの世話などを行う事業。

補問 1 「(タ) ひとり親家庭福祉推進員」について、「3. 知っているが利用したことはない」と答えた方のみ、その理由のうちあてはまるもの 1 つに○をつけてください (「その他」を選んだ場合は、() にその内容を記入してください)。

1. 利用する必要がない 2. 登録等の手続きが分からない 3. 登録等の手続きが面倒
4. 利用することに不安がある 5. その他 ()

補問 2 「(タ) ひとり親家庭福祉推進員」について、「4. 聞いたことはあるが内容は知らない」または「5. 制度を知らない」と答えた方におたずねします。

今後制度を利用してみたいか、あてはまるもの 1 つに○をつけてください。

1. 利用したい 2. 利用したいと思わない

※ひとり親家庭福祉推進員

各家庭からの相談に応じ必要な情報提供や制度の活用支援を行います。また、ひとり親家庭にとって参考となる各種情報をまとめた「ひとり親家庭サポートだより」を配布します。

質問 28 寡婦福祉資金制度についておたずねします。

ア 寡婦福祉資金制度の利用状況について、あてはまるもの1つに○をつけてください。

1. 利用している または利用した ことがある	利用したことがない		
	2. 制度の内容を 知っている	3. 聞いたことはあ るが内容は知らない	4. 制度を知らない
1	2	3	4



補問 「2. 制度の内容を知っているが利用したことがない」と答えた方のみ、その理由のうちあてはまるもの1つに○をつけてください。

- | | | |
|---------------|---------------|----------------------|
| 1. 貸付金額が低い | 2. 貸付金の種類が少ない | 3. 貸付条件が悪い(返済期限、利率等) |
| 4. 借入手続きがめんどろ | 5. 必要としていない | |

質問 29 寡婦家庭のために必要と感じている施策について、3つまで選んで○をしてください。

- | |
|---|
| 1. 寡婦福祉資金などの貸付制度の充実
2. 福祉医療制度(マル福)の充実
3. 年金の増額
4. 日常生活支援事業(家庭生活支援員の派遣)の充実
5. 寡婦向けの公営住宅の充実
6. 寡婦の優先雇用、技術・資格取得のための援助
7. 寡婦が構成する団体の育成・充実
8. 心配ごと等の相談事業の充実 |
|---|

【現在、あなたが困っていることについておたずねします】

質問 30 あなたが悩んでいることについて、悩みの大きな順に3つまで選んで、その番号を記入してください(「その他」を選んだ場合、その内容を()に記入してください)。

- | | | | |
|--------------------|---------------|-----------|---------------|
| 1. 生活費について | 2. 住宅について | 3. 仕事について | 4. 子どものことについて |
| 5. 近所・親戚つきあいについて | 6. 再婚について | | |
| 7. 精神的不安定・さみしさについて | 8. 病気について | | |
| 9. 借金・ローンのことについて | 10. 老後のことについて | | |
| 11. その他 () | | | |

1 番目	2 番目	3 番目

【相談相手についておたずねします】

質問 31 あなたの相談相手について、あてはまるもの1つに○をつけてください（「その他」を選んだ場合、その内容を（ ）に記入してください）。

- | | | |
|-----------------------|---------------|----------------|
| 1. 親族 | 2. 知人・隣人 | 3. 母子・父子自立支援員等 |
| 4. 母子寡婦福祉団体 | 5. 公的機関 | 6. ひとり親家庭福祉推進員 |
| 7. NPO法人 | 8. 任意団体 | 9. インターネット |
| 10. その他（ ） | 11. 欲しいと思うがない | 12. 必要がない |

この調査に対してのご感想、ご要望等がありましたら、どんなことでもお書きください。

— ご協力ありがとうございました —

ひとり親家庭等生活実態調査 職業分類一覧表

番号	職業分類名	内容例示	備考
1	専門的・技術的職業従事者	<p>自然・人文・社会科学系研究者 技術者(農林水産業、食品、金属、機械・自動車・航空機、電気・電子、化学、建築・土木・測量、情報処理・通信 等) 保健医療従事者(医師、歯科医師、獣医師、薬剤師、保健師、看護師、歯科技工士、栄養士、柔道整復師、理学療法士 等) 社会福祉専門職業従事者(保育士、ケースワーカー 等) 法務従事者(裁判官、弁護士、弁理士、司法書士 等) 経営・金融・保険専門職業従事者(公認会計士、税理士、社会保険労務士、経営コンサルタント 等) 教員 宗教家 著述家 記者 編集者 美術家 デザイナー 写真家 映像撮影者 音楽家 俳優 舞踏家 演芸家 個人教師(学習指導、生花・茶道等) 職業スポーツ従事者 司書 通訳 行政書士 無線通信士 等 ※次のものは、この分類には含まれません。()内の番号です。 検察・裁判所事務官(03) 看護助手・歯科助手(11) 調理師(11) 理容師(11) 美容師(11) クリーニング師(11) 易者・祈とう師(11)</p>	
2	管理的職業従事者	<p>管理的公務員(議員、各省庁局長・課長、地方自治体助役・収入役 等) 法人・団体役員(会社社長、会社取締役、財団・社団法人理事 等) 法人・団体管理職員(等の部長・課長 工場経営者 牧場経営者 旅館経営者 等) ※次のものは、この分類には含まれません。()内の番号です。 保健所長(01) 駅助役(03) 小売・卸売店主(04) 飲食店主(11)</p>	
3	事務従事者	<p>一般事務従事者(庶務事務員、受付・案内事務員、電話交換手、秘書 等) 会計事務従事者、生産関連事務従事者、営業販売事務従事者 外勤事務従事者(電気・水道・ガス料金集金人、統計調査員、検針員 等) 運輸・郵便事務従事者(旅客係、貨物係、郵便窓口事務員 等) キーパンチャー コンピューターオペレーター タイピスト 等 ※次のものは、この分類には含まれません。()内の番号です。 行政書士(01) 速記者(01) レジスター係(04) 銀行外務員(04) 保険外交員(04) 郵便集配員(10) 電報配達員(10)</p>	
4	販売従事者	<p>商品販売従事者(小売・卸売店主、販売店員、レジスター係、野菜行商人、屋台飲食店主、再生資源回収・卸売従事者、商品仕入外交員 等) 販売類似職業従事者(不動産仲介・売買人、保険代理・仲立人、質屋店主・店員、有価証券売買・仲立人、金融仲立人 等) 営業職業従事者(食料品、化学品、医薬品、機械器具、通信・システム、金融・保険、不動産 等) ※次のものは、この分類には含まれません。()内の番号です。 薬局店主(薬剤師)(01) 人材派遣あっせん事務員(03) 飲食店主(11) ウェイトレス・ウェイター(11)</p>	
5	農林漁業従事者	<p>農業従事者(農耕・養蚕・養畜従事者、植木職、造園師 等) 林業従事者(育林・伐木・造材従事者、製炭・製薪作業員 等) 漁業従事者(漁労従事者、海草・貝採取従事者、水産養殖従事者、漁労船の船長・航海士・機関長・機関士 等) ※次のものは、この分類には含まれません。()内の番号です。 漁業関係無線通信士(01) 皮はぎ工(07)</p>	

6	保安職業従事者	保安職業従事者(自衛官、警察官、海上保安官、看守、麻薬取締官、税関監視官、消防員、守衛、ガードマン(ウーマン)、交通巡視員、児童交通擁護員等) ※次のものは、この分類には含まれません。()内の番号です。 山林監視員(05) 線路保安員(09)	
7	生産工程従事者	金属材料製造従事者 化学製品製造従事者 窯業・土石製品製造従事者 金属加工従事者 一般機械器具組立・修理従事者 電気機械器具組立・修理従事者 輸送機械組立・修理従事者 計量計測機器・光学機械器具組立・修理従事者 食料品製造従事者 飲料・たばこ製造従事者 紡織・衣服・繊維製品製造従事者 木・紙製品製造従事者 印刷・製本従事者 ゴム・プラスチック製品製造従事者 革・革製品製造業者	
8	輸送・機械運転従事者	電車・機関車の運転手 バス・タクシー等自動車運転手 船長・航海士・運航士(漁労船を除く) 水先人 船舶機関長・機関士(漁労船を除く) 航空機操縦士・航空機関士 車掌 甲板員 船舶技士 フォークリフト運転手 等 ボイラーオペレーター クレーン・ウインチ運転者 等	
9	建設・採掘従事者	建設従事者(とび職、大工、屋根ふき工、左官)、 電気工事従事者、土木作業従事者、採掘従事者 ※次のものは、この分類には含まれません。()内の番号です。 測量士(01)	
10	運搬・清掃・包装等従事者	運搬従事者(郵便配達員、電報配達員、船内・沿岸荷役従事者、陸上荷役・運搬従事者、倉庫作業従事者、配達員) 清掃従事者(ビル・建物清掃員、ハウスクリーニング職、道路・公園清掃員、ごみ・し尿処理従事者、廃棄物処理従事者) 包装工、グラウンドキーパー、用務員(学校)	
11	サービス職業従事者	家庭生活支援サービス職業従事者(家政婦、家事手伝い等) 介護サービス職業従事者(介護職員、ホームヘルパー等) 保健医療サービス職業従事者(看護助手、歯科助手等) 生活衛生サービス職業従事者(理容師、美容師、浴場従事者、クリーニング師等) 飲食物調理従事者(調理人、バーテンダー等) 接客・給仕職業従事者(ウェイトレス・ウェイター、ホステス・ホスト、旅館主・支配人・番頭等) 居住施設・ビル等管理人(アパート・寮管理人、駐車場管理人等) 旅行・観光案内人 クローク係 ファッションモデル トリマー 等 ※次のものは、この分類には含まれません。()内の番号です。 土地家屋周旋人(04) 電話売買仲介人(04) 観光バス車掌(08) 清掃員(10)	
12	その他の就業者		
12-1	在宅就業者	在宅勤務者、サテライトオフィサー、モバイルワーカー、在宅ワーカー	
12-2	個人事業主	個人経営者、個人業者	
12-3	その他	職業分類番号01～12-2のいずれにも該当しない場合をいう	